



## 中小企業金融の現状と課題等について

平成23年11月9日公表

九州財務局

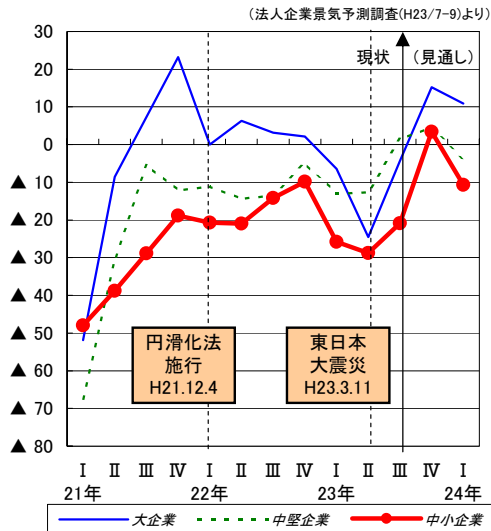
【お問い合わせ先】  
九州財務局理財部金融監督第一課  
TEL: 096-353-6351



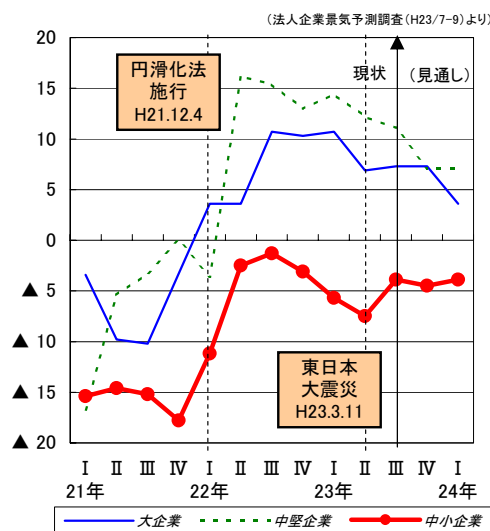
九州財務局マスコットキャラクター  
「にゃんきゅう」

# 1. 中小企業等の業況・資金繰り・金融機関の融資態度等

## 景況判断BSI



## 金融機関の融資態度判断BSI



## 中小企業の声 (業況)

- 震災直後は予約のキャンセルで売上が大きく落ち込んだが、その後回復し、夏休みの売上が前年を上回るなど好調となった (飲食サービス業)
- 復興需要による資材価格の上昇、公共事業の減少が収益を圧迫している (建設業)
- 外貨建て備船契約であるため、円高の進行が収益を圧迫している (運輸業)
- 新幹線効果を受けて観光客が増加し、立地が良いことから売上が倍増した (小売業)

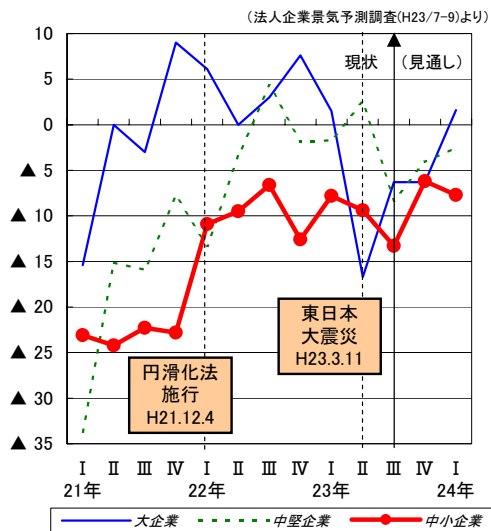
## 中小企業の声 (資金繰り)

- 今後も商材の入手困難と仕入れコストの高止まり状態が続くようであれば、資金繰りは更に逼迫する (卸売業)
- 消費者の購買意欲の低下が進む中、全国展開チェーン店の出店により地元企業は疲弊しており、資金繰りが厳しい状況にある (卸売業)
- 客単価は減少傾向にあるも、九州新幹線の開通により、関西や中国地方からの観光客が増加。 (観光業)
- 金融円滑化法が失効した後の資金繰りが不安 (小売業)

## 中小企業の声 (金融機関の融資態度)

- 支店長の訪問頻度が高くなり、短期資金での資金繰り等について、一生懸命提案をしてくれるようになった (建設業)
- 日常的な接触により、一定の信頼関係が構築できていることから、急な資金需要にもスピーディに対応してもらえる (建設業)
- 経営が安定している先には執拗な営業を行う一方で、本当に資金を必要としているがリスクの高い先には、融資を実行しない傾向がある (飲食品卸売業)
- 準メインの金融機関からは担保を求められることが多い (印刷業)

## 資金繰り判断BSI

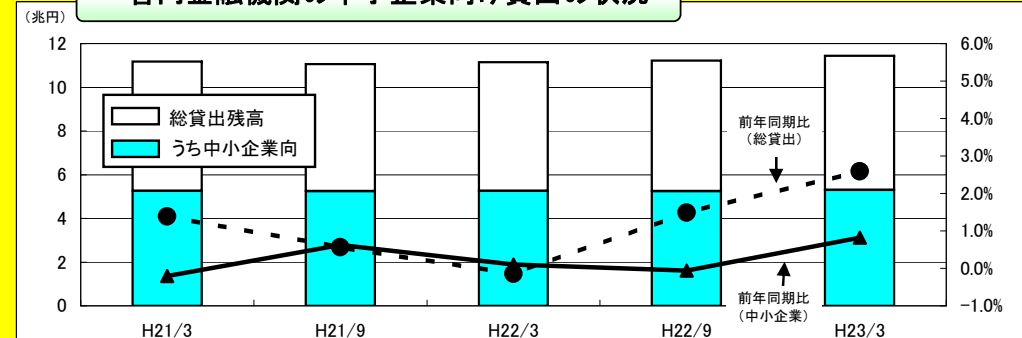


(現状) 景況判断BSIをみると、中小企業では「**下降**」超幅が縮小 (先行き)  
年内は「**上昇**」超に転じ、年明けには「**下降**」超に転じる見通し

(現状) 資金繰り判断BSIをみると、中小企業では「**悪化**」超幅が拡大 (先行き)  
「**悪化**」で推移する見通し

(現状) 融資態度判断BSIをみると、中小企業では「**厳しい**」超幅が縮小 (先行き)  
「**厳しい**」で推移する見通し

## 管内金融機関の中小企業向け貸出の状況

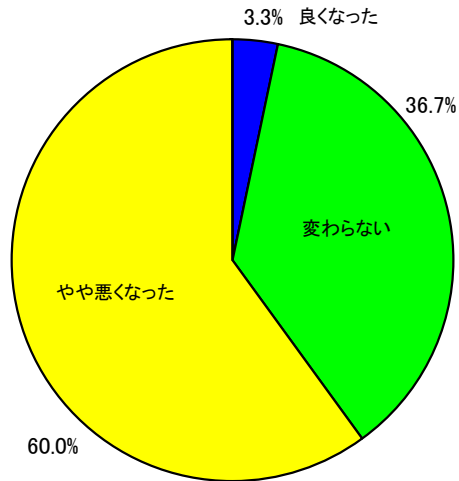


## 2. 貸出条件変更等を実施した中小企業等の現状

### 貸出条件変更を行った中小企業の現状

(管内の地銀(4)、第二地銀(4)、信用金庫(15)、信用組合(7)への調査)

#### 1. 中小企業の業況



##### <変わらない>

○ 外部環境に左右され、業況が大幅に改善する事例はまれである(銀行)

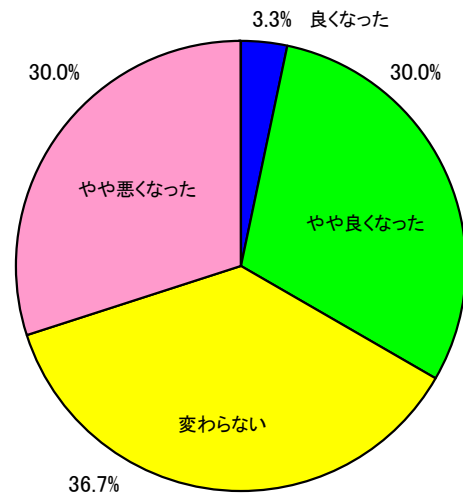
○ 公共投資の減少、人口減少及び高齢化で地方景気の回復は鈍く、業況に変化なし(信用金庫)

##### <やや悪くなった>

● 低価格競争により収益力の改善が図られず、業況は低迷している(銀行)

● 外部要因による売上高の減少に伴い粗利益も減少しており、厳しい業況が続いている(信用組合)

#### 2. 中小企業の資金繰り



##### <やや良くなった>

○ 貸出条件変更により返済額を軽減した先の資金繰りは改善している(信用金庫)

##### <変わらない>

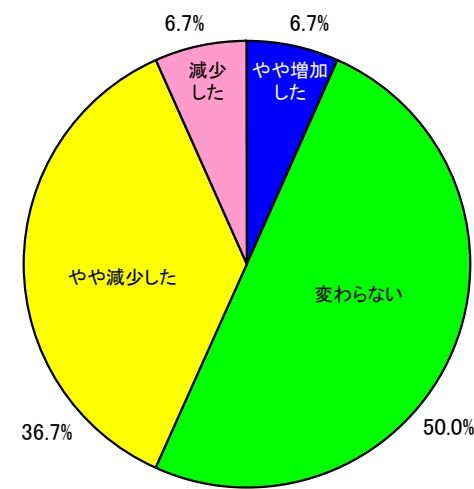
○ 円滑化対応先は幾分か安定してきたが、売上の低迷が重なり総体的には大きな変化はみられない(信用金庫)

○ 景気低迷の長期化により、売上が減少し、収益の改善が図られず、財務内容が悪化する取引先が増加しつつある(信用金庫)

##### <やや悪くなった>

● 販売不振が最大の要因であり、売上減少により資金繰りは多少悪化している(信用金庫)

#### 3. 中小企業の資金需要



##### <変わらない>

○ 外部環境に左右される企業が多く、前向きな資金需要が少ない(銀行)

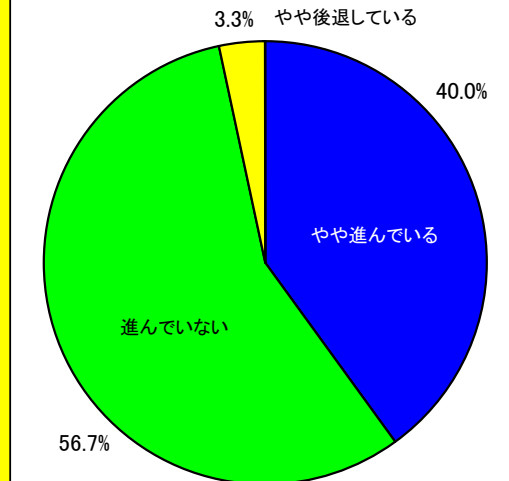
##### <やや減少した>

● 返済条件緩和と支援の効果が見られる反面、新たな債務を増やしたくない意向がうかがえる(銀行)

##### <減少した>

● 地域経済の低迷などにより、売上等も増加の兆しがなく、借り控えもあり、資金需要は減少した(信用組合)

#### 4. 中小企業の経営改善



##### <やや進んでいる>

○ ほとんどの企業はPLの改善へ着実に取り組んでおり、その効果も徐々に現れると思われる(銀行)

○ 経営者自身の意識も徐々に変わってきており、経費圧縮等の経営努力を行っている(信用組合)

##### <進んでいない>

● 経費等の支出は限りなく削減しているが、消費低迷の長期化により売上の維持が難しく、改善が進まない(信用金庫)



### 中小企業等の課題

- 外部環境に左右される企業が多いなか、厳しさが一層増している
- 景気全体が低迷しており、改善計画が思うように進展していない
- 先行き見通しの目途がつかない中、企業努力にも限界があり、継続的な金融支援が必要
- 中小企業経営は、経営者のやる気が一番重要であるが、リスクや再リスクをしても経営改善が進まず、経営者自ら諦めるケースも見られる
- 正常先や要注意先からの突然破綻も散見される